

## トピック 2

### 平成 20 年第 3 四半期（7～9 月）国内概況

- ◆実質国内総生産(季節調整済み、2000 年基準)は、前期比 0.1%減となった。民間最終消費支出は 0.3%増、民間企業設備は 1.7%減、輸出は 0.7%増となった。鉱工業生産指数(季節調整済み、2005 年基準)は 1.3%低下となった。輸出額は前年同期比横ばいとなった。
- ◆一次エネルギー総供給は対前年同期比 2.1%増の  $142,155 \times 10^{10}$  kcal であった。
- ◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計で 2,436 億 kWh となり、前年同期比 0.3%増加した。10 電力会社の発受電電力量では 2,681 億 kWh と前年同期比で 0.1%減少、発電電力量は 2,232 億 kWh で前年同期比 1.1%の減少となった。燃料消費は、石炭、原油はそれぞれ 2.5%、23.2%の増加となり、LNG、重油はそれぞれ 2.4%、6.3%の減少となった。
- ◆燃料油販売は 4,684 万 kl、前年同期比 9.2%減となった。燃料油生産は 5,214 万 kl、前年同期比 4.1%減となった。原油処理量は 5,709 万 kl と、2.8%減となった。原油輸入量は 6,082 万 kl となり 3.2%増となった。製品輸出は、灯油、C 重油以外で前年同期を上回り、特に軽油とジェット燃料油が牽引して、12.4%増の 950 万 kl となった。
- ◆都市ガス販売量は、82 億 1,941 万  $m^3$  (41.8605MJ/ $m^3$  換算)で、前年同期比 0.6%増となった。用途別にみると、家庭用は 2.3%減、商業用は 2.1%減となった。

## トピック 2

### 平成 20 年第 3 四半期（7～9 月）国内概況

- ◆実質国内総生産(季節調整済み、2000 年基準)は、前期比 0.1%減と、景気後退の判断とされる 2 期連続の減少となった。民間最終消費支出は前期が 0.6%減であったこともあり 0.3%増、民間企業設備は減少幅が拡大し 3 期連続となる 1.7%減、輸出は 0.7%増となった。鉱工業生産指数（季節調整済み、2005 年基準）は 1.3%低下と 3 期連続でマイナス成長となった。特に、機械系と石油・石炭製品の落ち込みが大きかった。素材生産では、粗鋼が 11 期連続増加となったものの、エチレン、セメントは 7%程度の減少となった。輸出額はアジア向けを中心に増加したものの、アメリカ・EU 向けはともに減少し、前年同期比横ばいとなった。貿易・サービス収支は、記録のある 1985 年以降、初めて赤字となった。輸出の減速に加え、円高の進行、内需の不振の影響などが、企業経営を圧迫している。米国発の世界経済の落ち込みの影響で、日本経済も、急速に厳しさを増している。
- ◆一次エネルギー総供給は対前年同期比 2.1%増の  $142,155 \times 10^{10}$  kcal であった。原子力は地震の影響は一巡したものの、設備利用率が前年同期を下回ったことから低下、水力は全国的な渇水による出水率の低下の影響で大幅減となった。石炭は、引き続き粗鋼生産量が好調で推移したため 2.0%増となった。石油は、重油を中心に需要が増加、原油輸入量の増加（3.2%増）により 3.6%増の  $66,422 \times 10^{10}$  kcal となった。また、LNG は発電用が前年同期を下回ったものの、都市ガス用での需要増を背景に 5.2%増となった。なお、輸入合計は 0.8%増の  $121,632 \times 10^{10}$  kcal となった。
- ◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計で 2,436 億 kWh となり、前年同期比 0.3%増加した。電力需要（特定規模需要を含む）は、業務用、産業用の好調な伸びや自家発の戻り需要などから、前年同期 0.6%増となった。大口電力の業種別需要実績を見ても、繊維を除く全業種について引き続き好調に推移した。電灯需要については、7 月に気温が概ね高めに推移した一方で、8 月、9 月には概ね低めに推移したことにより冷房需要が減少したことなどから 0.4%減となった。10 電力会社の発受電電力量では 2,681 億 kWh と前年同期比で 0.1%減少、発電電力量は 2,232 億 kWh で前年同期比 1.1%の減少となった。電源別では、水力は出水率が前年同期を下回った影響により、16.4%減の 157 億 kWh となった。原子力は設備利用率が低下したことにより 1.2%減の 670 億 kWh、火力は水力、原子力発電量の減少を補うため 1.0%増加し 1,405 億 kWh となった。燃料消費は、石炭、原油はそれぞれ 2.5%、23.2%の増加となり、LNG、重油はそれぞれ 2.4%、6.3%の減少となった。

◆燃料油販売は4,684万kl、前年同期比9.2%減となった。油種別に見ると、夏場の悪天候によるレジャー需要減など需要の低迷に加え、仕切り価格下落を見込んだ買い控えにより、ガソリンは10.0%減、軽油は7.2%減となった。ナフサは石油化学プラントのメンテナンスやエチレン減産などにより6.6%減、灯油は原油高などによる石油離れなどにより29.2%減となり、需要規模が小さくなる時期とはいえ記録的な低水準となった。A重油は燃料転換の進展などにより18.3%減となり引き続き減少となった。B・C重油は一般向けが減少したことと、電力向け特需の一巡で3.3%減となった。供給面をみると、燃料油生産は5,214万kl、前年同期比4.1%減となった。油種別に見ると、ガソリンは7.7%減、ナフサは2.0%減、灯油は10.9%減、A重油は11.3%減、B・C重油は11.4%減となった。軽油は内需は振るわないものの中国、オーストラリア向けの輸出増などにより4.8%増となった。原油処理量は5,709万klと、2.8%減となった。稼働率は79.6%となり、前年同期を3.4ポイント下回った。

原油輸入量は6,082万klとなり3.2%増となった。地域別に原油輸入を見ると、中東では、イラン、クウェート、アラブ首長国連邦等の増加により5.0%増、中東以外からの輸入量は、ロシア等の減少により8.5%減となった。この結果、中東依存度は88.3%となり、前年同期を1.5ポイント上回った。製品輸入は、ガソリン、灯油以外で前年同期を上回り、5.1%増の833万klとなった。また、製品輸出は、灯油、C重油以外で前年同期を上回り、特に軽油とジェット燃料油が牽引して、12.4%増の950万klとなった。

◆都市ガス販売量は、82億1,941万m<sup>3</sup> (41.8605MJ/m<sup>3</sup>換算)で、前年同期比0.6%増となった。用途別にみると、家庭用は7月の気温が前年に比べ高かったことによる給湯需要の減少などにより2.3%減、商業用は8月、9月の気温が前年に比べ低かったことによる空調需要の減少などにより2.1%減となった。工業用は新規需要の開発などにより2.3%増となったものの、8月の検針日数の影響や、大手ガス事業者の伸び率が減少または低下したことから増加率は大幅に鈍化した。用途別のシェアを見ると、家庭用が15.7%（前年同期は16.2%であり、前年同期比0.5ポイント減）、商業用が17.3%（0.5ポイント減）、工業用が56.7%（1.0ポイント増）、その他用が10.3%（前年同期並）となった。

経済動向、エネルギー需給の推移（四半期ベース）

	2007Q3	2007Q4	2008Q1	2008Q2	2008Q3	伸び率					
						2007Q3	2007Q4	2008Q1	2008Q2	2008Q3	
主要経済指標等	実質GDP(季調済、2000年基準10億円)	562,743	565,204	568,730	563,447	562,888	(0.6)	(0.4)	(0.6)	(-0.9)	(-0.1)
	名目GDP(季調済、2000年基準10億円)	515,688	515,344	516,371	510,286	507,573	(0.2)	(-0.1)	(0.2)	(-1.2)	(-0.5)
	鉱工業生産指数(2005年=100)	108.2	109.2	108.4	107.5	106.1	(1.7)	(0.9)	(-0.7)	(-0.8)	(-1.3)
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	29,907	30,877	30,835	31,060	30,448	2.8	2.4	4.4	3.9	1.8
	エチレン	1,869	1,980	1,834	1,737	1,735	-1.6	-1.3	-8.9	-7.4	-7.2
	セメント	16,579	17,592	15,838	14,877	15,480	-2.4	-9.4	-7.1	-9.7	-6.6
	紙・板紙	7,763	8,088	7,803	7,806	7,807	0.8	2.2	1.9	0.6	0.6
	国内企業物価指数(2005年=100)	104.6	105.1	106.2	110.3	111.2	(0.8)	(0.5)	(1.1)	(3.9)	(0.8)
	消費者物価指数(2005年=100)	100.4	100.8	100.7	102.1	102.7	(0.2)	(0.4)	(-0.1)	(1.4)	(0.6)
	為替相場(¥/\$)	117.8	113.1	105.2	104.5	107.6	(-2.4)	(-4.0)	(-7.0)	(-0.7)	(3.0)
	原油価格(輸入CIF、\$/bbl)	71.08	83.10	93.20	109.97	129.62	(9.8)	(16.9)	(12.2)	(18.0)	(17.9)
	LNG価格(輸入CIF、\$/t)	395.84	465.18	543.28	608.88	692.62	(6.5)	(17.5)	(16.8)	(12.1)	(13.8)
一般炭価格(輸入CIF、\$/t)	72.48	76.16	85.18	119.69	142.48	(5.4)	(5.1)	(11.9)	(40.5)	(19.0)	
暖房度日(度日)	0	252	688	36	0	-	6.6	22.1	-36.8	-	
冷房度日(度日)	399	3	0	9	389	15.7	-	-	-74.1	-2.5	
一次エネルギー	総供給(ktoe)	139,228	140,368	142,607	135,950	142,155	-0.6	3.8	1.3	4.9	2.1
	石炭	31,767	31,316	30,733	31,854	32,415	6.9	7.1	2.3	12.6	2.0
	石油	64,091	68,981	70,919	64,536	66,422	-2.6	5.0	3.7	6.9	3.6
	原油	53,616	57,639	59,806	53,527	55,275	-1.0	6.3	5.1	8.8	3.1
	製品輸入	10,276	11,110	10,854	10,802	10,938	-10.3	-1.8	-3.3	-1.9	6.4
	天然ガス	891	985	985	890	890	13.6	10.9	-9.4	-0.1	-0.1
	LNG	21,864	22,686	23,561	21,667	23,004	3.5	9.4	9.0	3.3	5.2
	水力	5,308	3,083	3,253	5,230	4,381	-5.1	-12.4	-3.9	15.4	-17.5
	原子力	15,162	13,167	12,874	11,645	14,914	-10.3	-12.1	-19.9	-18.8	-1.6
	地熱	146	149	158	128	129	-5.9	1.6	3.1	-12.9	-11.3
	CO <sub>2</sub> 排出量(Mt-C)	82.2	85.1	86.8	82.9	83.2	1.6	5.1	3.4	8.1	1.2
	電力需給(一般電気事業者)	発電電力量(百万kWh)	268,353	243,946	262,359	229,217	268,089	3.1	2.3	5.5	0.1
発電電力量(百万kWh)		225,683	205,100	221,119	195,255	223,174	3.0	1.4	5.9	-0.3	-1.1
水力		18,809	10,898	11,381	18,329	15,727	-4.9	-11.6	-6.4	13.9	-16.4
火力		139,088	134,839	151,414	122,230	140,492	11.9	10.6	21.8	5.7	1.0
原子力		67,785	59,361	58,321	54,694	66,954	-9.5	-12.7	-19.4	-14.6	-1.2
燃料消費実績											
石炭(千t)		14,072	13,117	14,489	11,400	14,420	1.5	0.3	9.7	3.4	2.5
原油(千kl)		2,271	2,911	4,058	2,346	2,797	71.1	45.7	137.4	13.8	23.2
重油(千kl)		3,119	3,072	3,789	2,912	2,924	71.0	62.1	82.3	49.2	-6.3
LNG(千t)		11,185	10,302	10,865	9,665	10,922	7.0	6.1	9.3	1.0	-2.4
販売電力量(百万kWh)		242,863	220,561	243,867	212,546	243,577	1.9	3.5	6.2	0.1	0.3
電灯		71,600	66,889	87,589	63,086	71,312	0.9	5.1	9.6	-0.9	-0.4
電力(特定規模需要を含む)		171,264	153,672	156,278	149,460	172,265	2.3	2.9	4.4	0.6	0.6
特定規模需要 業務用		58,998	48,920	50,855	46,856	59,110	2.3	3.3	4.8	-0.5	0.2
特定規模需要 産業用他		97,688	93,799	91,965	92,555	99,111	3.1	2.7	4.0	2.0	1.5
大口電力(百万kWh)		77,543	75,207	73,644	75,097	79,356	4.5	3.2	4.6	3.1	2.3
食品		4,924	4,267	3,817	4,272	4,988	8.8	4.9	3.2	1.4	1.3
紙・パルプ		2,709	2,802	2,738	2,948	2,858	3.7	4.1	9.2	7.4	5.5
化学		7,784	8,036	7,852	7,961	8,188	5.8	6.7	8.9	4.6	5.2
窯業・土石		2,948	3,084	3,038	3,020	2,995	3.7	0.5	0.7	0.4	1.6
鉄鋼	9,519	10,074	9,962	10,687	9,943	2.2	0.6	2.8	6.1	4.5	
非鉄金属	4,162	4,296	4,365	4,294	4,437	10.5	10.7	13.7	7.3	6.6	
機械	21,987	20,640	20,326	20,262	22,291	5.4	4.0	5.0	3.1	1.4	
(都市ガス販売業者)	都市ガス販売量(万m <sup>3</sup> )	817,307	854,349	1,082,598	849,315	821,941	5.8	5.9	8.8	1.7	0.6
	家庭用	132,475	219,213	387,520	245,437	129,367	-2.8	0.3	7.2	-1.0	-2.3
	商業用	145,126	110,582	129,901	104,929	142,131	1.7	2.5	8.2	-3.6	-2.1
	工業用	455,252	462,527	473,689	446,365	465,935	10.6	9.3	9.6	5.3	2.3
	その他用	84,455	62,028	91,488	52,584	84,509	3.6	8.3	12.3	-3.9	0.1
石油製品販売	燃料油販売	51,580	57,998	58,662	49,946	46,839	-0.7	-3.2	-1.3	-0.6	-9.2
	ガソリン(千kl)	15,913	14,947	13,579	14,784	14,320	-0.1	-3.4	-5.2	1.0	-10.0
	ナフサ(千kl)	12,007	12,720	12,309	11,054	11,213	0.9	-6.1	-5.8	-4.0	-6.6
	灯油(千kl)	2,485	7,168	9,412	3,373	1,759	-9.7	-7.7	-3.4	-6.5	-29.2
	軽油(千kl)	8,874	9,307	8,545	8,756	8,237	-2.7	-3.8	-4.3	-0.8	-7.2
	A重油(千kl)	4,623	5,611	6,221	4,504	3,776	-15.0	-9.3	-4.7	-8.3	-18.3
	B/C重油(千kl)	6,265	6,645	7,115	6,112	6,059	12.1	16.7	31.3	15.0	-3.3
	うち電力向け(千kl)	3,631	3,800	4,412	3,487	3,683	59.6	66.4	84.1	45.6	1.4
	LPG(千t)	3,712	4,185	4,410	4,013	3,612	-9.9	-4.0	0.3	-0.1	-2.7
原油需給	輸入量(千kl)	58,925	63,352	65,753	58,837	60,820	-0.9	6.4	5.1	9.0	3.2
	中東依存度(%)	86.8	84.9	85.9	85.9	88.3	[-4.1]	[-4.3]	[-0.9]	[-2.7]	[1.5]
	原油処理量(千kl)	58,747	60,519	62,412	54,644	57,090	-0.3	5.3	3.0	4.5	-2.8

\*伸び率は前年同期比。但し( )内は前期比、[ ]内は前年同期差。